

青海駅と青梅駅続編

JJ1SXA/池

前号(第104号)で、「青海(あおみ)駅と青梅(おうめ)駅」という記事を書きましたが、続編です。

JR青梅線の「青梅駅」と、東京臨海新交通臨海線(ゆりかもめ)の「青海駅」の事でしたが、えちごトキめき鉄道(株)・日本海ひすいラインの「青海駅」という紛らわしい駅があることに気付きました、こちらは「おうみえき」と読み、新潟県糸魚川市にあるのですが、更に、紛らわしい「青海川駅」というのが、同じ新潟県の柏崎市にあります、JR信越本線の駅で「おうみがわえき」と読みます。

全くこれも間違いやすい、「霞ヶ関駅」と「霞ヶ関駅」、前者の「ヶ」は全角カタカナで、後者の「ヶ」は半角カタカナです、

全角カタカナの「ヶ」の「霞ヶ関駅」は、東京地下鉄(東京メトロ)丸ノ内線の駅で、半角カタカナの「ヶ」の「霞ヶ関駅」は、東武鉄道東上本線の駅です、読みは、両方共同じ「かすみがせきえき」です。

地下鉄丸ノ内線の「かすみがせきえき」、東武東上本線の「かすみがせきえき」と路線名を前置しないと間違いがおきます。

他にも、茨城県龍ヶ崎市にあるJR東日本常磐線の「佐貫駅(さぬきえき)」、千葉県富津市にあるJR東日本内房線の「佐貫町駅(さぬきまちえき)」も紛らわしい駅名です。

こちらは、駅名では無いですが、横浜市に西区北軽井沢、西区南軽井沢という地名があります、タクシー運転手さんが、「西区の北軽井沢」までお願いしますと言われ、長距離のお客さんだと舞い上がり、「西区」はすっかり抜けて、「北軽井沢」、当然長野県の「軽井沢」と思い込み、一路中央自動車道に向かい、途中でお客さんに「おいおい何処へ行くんだ」と言われ、長距離ですから、高速道路を使わせて下さいと返事したら、「高速道路はいいけど、向かっている所は違うぞ」となって、平謝りしたというケースもあります。

この運転手の後日談、「なんで、軽井沢が、長野から横浜に引越したんだ〜」、このジョークは、同僚に大受けだったようだ。

都内には、このようなケースと同じ間違いやすい地名が多数存在します、タクシー運転手さん泣かせです。

都内で「たまがわ」と言うと、川が多摩川、二子玉川駅、多摩川駅、京王多摩川駅、和泉多摩川駅、玉川上水駅などがあります、タクシーなどでは二子玉川のことを「玉川」と言う人が多いので、分かりづらいそうです。

「等々力」は、世田谷区にありますが、多摩川の向こう側にも川崎市中原区「等々力」という地名が有ります、これを間違える人が結構いるみたいです。

東京の「せんかわ駅」と、「せんがわ駅」、「千川駅…せんかわ駅」は有楽町線の駅で豊島区にあり、「仙川駅…せんがわ駅」は京王線の駅で調布市仙川にあります。

駅名や地名は高齢者で無くても難しいです。hi